

第三号議案

法泉寺学園 平成28年度 事業報告書

例年通り予定定員一杯でスタートできた。年々職員の確保が難しくなっているが、本年度もなんとか必要人数を確保できた。また、予定とおり夏休みに園舎外壁と東側5部屋の保育室及びトイレ改修工事を行い、二学期にずれ込んだが無事に完了した。

課題

- ① 建物・設備改修
- ② 人材確保
- ③ 幼保一体化に向けての研究・準備

報告

- ① 一学期が終わって夏休みが始まると同時に、園舎外壁と東側の保育室5部屋及びトイレの内装工事を、花谷建設に依頼して行った。保育室床の施行ミスなどもあり2学期にずれ込んだが、無事に終了した。今回の工事は、将来の見据えてより運動場造成と東側遊具の入れ替え工事を行った。運動場造成は、体育館防音工事を施工した花谷建設に、遊具の入れ替え工事は、彩都みのり保育園の遊具を設置したジャクエツに依頼。また、来年度の園舎2階の保育室・トイレ整備に向け、職員の意見を集約し、平成28年度の着工に繋げた。
- ② 幼稚園・保育園の人材確保が難しいが、なんとか平成28年度も必要な人材を確保できた。今後も引き続き大学をはじめ養成校と連携に努める。また、職員体制を、これまでの統括主任制から学年主任制に変更したことで、個々の職員の意見を聞きやすくなり、現在の職員がより長く勤務できる職場環境になってきた。
- ③ 平成27年度に幼稚園と保育園の両方の機能を備えた「改正認定こども園（幼稚園のような就学前の教育を行い、保育園のように長時間預かってもらえる施設）」が発足した。法泉寺学園としても、今後は移行を前提としながらも情報収集をしっかりと行ってこうと考えている。